

唐津市立厳木中学校 学校だより

地域に根つき、笑顔と感動が

あふれる厳木中学校

令和5年9月1日発行 NO. 6
文責 校長 小浜 義博

2学期がスタートしました！

令和5年度2学期がスタートしました。

まずは、大きな事故等もなく全員がスタートを切れたことを大変嬉しく思います。唐津市のコロナの感染はまだまだなくなっていないですが、予定通り一斉に25日から登校しています。

さて、この夏休み期間はとうだったでしょうか。コロナ禍の制限は緩和されて通常に戻った感じでしたが、今年の夏も酷暑で、熱中症対策で外での活動がいつもとは違う生活になりました。

2学期は、最も長く充実した教育活動が展開され、学校生活に幅と厚み加わる学期です。また、多くの行事があります。それぞれの行事に真剣に取り組み、今学期が「充実した学期」となるように、笑顔を忘れず、感動できる・させる取組を期待しています。

始業式では、「あたりまえの質とレベルの向上」について話をしました。



「あたりまえの質・・・今の自分に満足せず、ただ何となく活動するのではなく、「意欲をもって取り組む」「あと10分勉強時間を増やす」など質を上げて実践してほしい。そうすることによって、学校全体のレベルがアップする。

①厳木中の皆さんは、各活動に対してまじめにしっかりと取り組んでいる。

②全員で協力してやるべきことを確実にやり、リーダーとなる人は自信をもってまとめてほしい。

⇒ 行事や体験活動（修学旅行・職場体験・ふるさと探訪、文化発表会、生徒会活動）

⇒ 部活動・生徒会の新体制づくり（1, 2年）、自己の進路実現（3年）

4年ぶりの花火大会&清掃ボランティア

8月19日に厳木納涼祭り・花火大会が4年ぶりに開催されました。久しぶりのイベントでたくさんの方が参加されました。やはり夜空に打ちあがる花火は「夏の風物詩」で迫力がありました。

また、翌日には、花火大会後の清掃活動をボランティアとして募集したところ、日曜日の暑い中にも関わらず、厳木中から21名の参加があり、実行委員会の方から大変感謝されました。

さすが厳中生、ご苦労様でした。



唐津地区生徒会交流会に参加しました

8月24日に唐津市文化体育館で、唐津地区中学校の生徒会が一堂に会して交流会を行いました。厳木中からも本部役員4名が参加し、他の中学校の活動事例を聞くことができました。厳木中はCグループの司会役を務めるとともに、取組みの発表で、挨拶運動や生徒総会、ボランティア活動（花壇の手入れ・三校合同清掃・花火大会後の清掃）について紹介しました。

立派にその大役を果たすことができました。



掲 ◇暑い日が続きます。学校でも対策をしていますが、ご家庭の方でも熱中症対策をお願いします。

示 ◇小中併設へ向けて校舎内の工事が始まります。また、体育館トイレが10月末迄使用できません。

板 ◇グラウンドに遊具が完成しました！（中学生は3月までは昼休みのみ使用可とします。大切に。）